

産業能率大学 情報マネジメント学部

キャリアを考える	履修年次	1	
	単位	2	
鬼木 和子、小野田 哲弥、柴田 明彦、森本 浩司、中野 耕助、兵頭 良純	配当期	後	
	授業方法	講義 / LIVE型	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>本授業は担当教員と外部講師が連携しながら進める。従って、担当教員は授業を円滑に運営し、学生皆の学習の進捗を確認する等の役割を主とする。本科目は講義科目ではあるが、各講義の内容は各自が自己のキャリアについて考える材料であり、皆がそれらの思考材料をもとに、自己のキャリアについて主体的・能動的に考え、自己省察力を身につけることが最も重要であるとする。</p> <p>各講義は、働き方とキャリア、日本の産業、雇用環境と就職活動、キャリア形成と資格、大学での学びや諸活動等のテーマを取り上げ、卒業生、在学生を含む、多様な声を直接聞く機会を設けるので、皆はこの機会を活用し、積極的に質問や対話を行っていただきたい。なお、本科目の授業外学習・提出課題の指示、提出は manaba 上で行うこととする。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・自己のキャリアを考える上での基礎的な知識を有している。 ・獲得した知識をもとに自己のキャリア形成に対する認識を深め、それについて記述することができる。 ・キャリアに関して関係者から直接話を聞き、関心領域を広げることができる。 ・自己のキャリア設計について深く考え、自分の言葉で表す努力を継続することができる。 			
成績評価の方法			
<p>授業出席、授業外学習、小テスト、提出課題により総合的に評価する。キャリアを考える上で必要となる知識を獲得し、自身のキャリア形成に対する認識を深めるには、毎回の授業に参加し思考する習慣を身につけなければならない。したがって、本科目の評価は授業出席の割合が高い。</p>			
週	授業項目	週	授業項目
1	「基礎力」測定(解説)	8	雇用環境の変化と就職の実際
2	“キャリア”とは何か	9	大学生活と自己分析
3	働き方とライフキャリア	10	働き方の実際
4	社会のしくみと労働	11	大学での学びの設計とキャリア形成
5	経済の動向や企業に関する情報収集の仕方	12	就職活動の実際
6	日本の主力産業と企業	13	キャリア形成と資格
7	日本の産業とベンチャー企業	14	「キャリアを考える」総括